

# 川崎の男女共同社会を **すすめる会通信** No.221

●連絡先 藤井光子 [hymico@me.com](mailto:hymico@me.com) ☎&FAX 044-944-7872 ●発行日2023年6月10日  
〒214-0003 川崎市多摩区菅稲田堤3-8-2-503 ●HP <http://web-k2.jp/ssk1985/>

## 2023 川崎市男女共同参画センター協働事業

4月14日に行われた、協働事業第2次選考会の結果、採用になりました。今年度は2回の講座を企画。

非正規雇用者の増大・高齢化が報道されることが多くなり注目を集めています。単身女性の3人に1人、高齢女性とシングルマザーの5割以上が貧困状態に置かれ、男女の生涯賃金格差は1億円とされています。

これまで4回の講座で、参加者も含めて講師から指摘されてきたのは、困難な状況に陥るのは自己責任ではなく、背景にある社会構造の問題であることでした。ではその社会構造とはどういうものか、社会保障とは、という問題を1回目の講座で学びたいと思います。

2回目は「わくわくシニアシングルス」が2022年夏に行った「中高年シングル女性の生活状況 実態調査」から見えてくることを、調査を行った団体から聞きます。

同じテーマで5年目になる今年は、角度を変えて非正規雇用の実態について取り組みます。現状や課題について一緒に考えましょう。

### 〈2回連続講座〉

## 非正規・中高年単身女性の現状とこれから ～社会の変化と女性の貧困を考える～

### No.1 10月14日 ジェンダー平等と雇用問題

▷講師 金井 郁さん (埼玉大学教授)  
労働経済論・ジェンダー論

▷トーク&トーク 参加者と講師の意見交換

### No.2 11月19日 私の賃金、低くないですか

「中高年シングル女性の生活状況 実態調査」から見えてくるもの」2022年調査より

▷講師 佐藤ひとみさん (わくわくシニアシングルス)

▷ゲストスピーカー(予定) ▷トーク&トーク

■場所 川崎市男女共同参画センター すくらむ21

## 2023年度 5/20 総会と講演会

コロナによる制限も緩和されて、今年は「てくのかわさき」の第1会議室でゆったりと16名が集まり総会を行うことができました。30代で0歳と2歳の子育てをしながら市議に初当選した斉藤のどかさんが参加、挨拶をしていただきました。続いて活動報告と今後の方針などを了承されました。

### ◆第2部 講演

#### 「女性による女性のための相談会」

～横浜と川崎の取り組みについて～

▷お話し：澤田幸子さん (神奈川労連)

多くの注目を集めた相談会について概要が語られ、質問や感想が次々にでて深まりました。(詳細は2面に)



すすめる会  
主催講座

## なぜ、女性議員 は少ないの？ 議員と語ろう！

ジェンダー平等を実現するためには、どうすれば女性議員を増やせるの。4月の市議会選挙にチャレンジした女性たちと一緒に語り合いませんか。

6/25(日)

13:00～  
15:00

すくらむ21  
3F 会議室

どなたでも  
参加できます

2023 川崎市議会議員選挙 定数 60  
立候補者数 82人 (女性22人 26.8%)  
女性当選者 16人 (26.66%)

今、各地で行われている「女性による女性のための相談会」が注目されています。  
総会2部に澤田幸子さんを招いて、相談会とは…を伺いその要旨をまとめました。

## 1 シスターフッド（女性の連帯）を貫く

- 年越し派遣村 2008.12月～1月（6日間）  
相談者505人のうち女性は5人  
リーマンショック後おもに男性の相談者が多かった。
- 年越し支援・コロナ禍相談村 2020.12月  
相談者344人（女性）62人  
相談者は住居なし29%、  
所持金1000円以下21% 収入ゼロ42%  
大規模なホームレス化が問題。
- 女性による女性のための相談会  
第1回 2021.3月 新宿大久保公園  
第2回 2021.7月 弁護士会館  
第3回 2021.12月末～1月  
第4回 2022.7月 文京区民センター

### ▶これらの開催からわかったこと

- ・女性の貧困化が深刻であり、コロナ禍により、女性の生活危機浮上・she-cession、休業、賃金引き下げの状況である。
- ・女性は孤立に陥りがちであり、夫や家族を優先するので、自分のことを解決しきれず、安心して相談できる場がない。
- ・家事・育児と仕事の両立が大変である、DVなどの被害に、男性に恐怖感がつる など。

### 【女性による女性のための相談会@かながわ】

2022.10月29日 波止場会館（横浜）

- ・東京の相談会に参加した神奈川のメンバーの有志が発信（2022年8月末）
- ・実行委員90名（ボランティア）参加、カンパ



の訴えに、何とかしたいという女性たちの思いがたくさん寄せられた。

## 女性による女性のための相談会

@かながわ・川崎

2023.5.13 川崎市産業振興会館 11～18:00

- ・実行委員会4月より
- ・相談件数44件
- ・実行委員ボランティア合計81名
- 【相談内容】生活、仕事、法律、DV/性被害、家庭／家族、子育て、心とからだの健康など
- 【対応言語】やさしい日本語、英語、韓国語、中国語、スペイン語など
- 【マルシェ】野菜、果物、インスタント食品や生理用品、基礎化粧品を含む生活必需品など無料配布
- 【リラックスセッション】喫茶、ヨガ、マッサージ。

## 2 なぜ女性の相談か ～分断超えて～

- ・困難や悩みを抱える女性のために社会を変えるため。
- ・相談者の喜ぶ顔をみたい、相談者の問題を解決したい、など。
- ・自分自身のため

### 【大事にしたこと】

#### ◆実行委員・ボランティアの研修（オンライン）

- ①女性相談の基本姿勢 人権とジェンダーの視点から
- ②SOGIについて
- ③精神疾患を持つ方への対応
- ④マジョリティの特権を考えるetc  
それぞれ専門分野の講師の研修をうけ、学びなおしの機会を得た。

#### ◆宣伝活動 困難を抱えている女子にとどく宣伝もチラシ（20,000枚）SNS Twitter

- ①24時間営業のネットカフェ、漫画喫茶、カラオケにおいた。
- ②繁華街での声かけ、マスク、ティッシュ入りチ

ラシの配布。

- ③市営・県営住宅、地域への配布
- ④子供施設、図書館、医療施設、母子家庭支援グループ公的機関など

### 5/13 女性のための相談会 川崎を終えて

- ▶設営から運営まですべて女性だけで実施しました。事務局もない状態で、スタッフもみんな準備して、やりたい人が率先して取り組みました。組合などの組織で動く事に慣れた人は戸惑った面もあったかもしれません。
- ▶当日、相談に訪れた方には、受付の後、まずカフェでゆったりしていただき、ほっとしてから相談の内容を伺って、専門（弁護士、社会福祉士、看護師など）に案内しました。
- ▶会場は、相談をする人、受ける人の区別がつかないほど、なごやかな雰囲気、個人のプライバシーも守られていたと思います。
- ▶普段みなさんが、なかなか手に出来ないようなお花、果物など 持ち帰っていただくととても喜ばれました。時間のある方には、マッサージ、ヨガも好評でした。

すすめる会  
総会 第2部

#### 【会場からの質問】

Q：事務局もなくて、スタッフはどのようにして集まったのでしょうか？

A：それぞれの方が何らかのつながりがあり、メーリングリストをつくり、打ち合わせなどを頻繁におこないました。できる人が率先してやるべきことをするといった感じです。

Q：地域でコロナ禍の女性を支援するホットスペースを開いていますが、なかなか訪れる人が増えません。

A：広報の(チラシなど)を工夫し、近隣施設(すくらむ21など)連携するのもよいと思います。

#### 【最後に 澤田さんより】

組合の労働相談は法律や就業規則などに照らして解決を図るが、相談者の苦悩はそこだけにあるのではなく、しかし、そこまで踏み込めないもどかしさも感じていました。相談会では相談者の苦しみの原因まるごとへ寄り添おうとしています。それは、この分断された社会を乗り越える一歩になると思います。



## かんそう

女性による女性のための相談会@かながわ・川崎  
昨年10月の横浜に続く県下2回目の開催

5/13(土)  
川崎産業振興会館

参加した宣伝チームでは、20,000枚発注した紙の「チラシをどう振り分けるか」「ふりわけるのは意味がない」「どうしたらチラシが届いて、相談会を知らされるか」などなどの話し合いを経て、公営住宅のポスティングを増やし、子ども食堂や支援活動をしている団体にも配布や配架をお願いしました。

SNSでも前回からのTwitterに加えて、Facebook、Instagram、ホームページを開設しました。これは20代、30代の実行委員が加わった成果。街頭宣伝は、新横断幕を持つ2人、ティッシュ配り2人、スピーチ1人で5人集まったらやろうと決め、3回行いました。

やることで見えてくるものがあり、それを共有できる仲間がいるのは心強いことです。

実行委員会での話し合いも、相談会や街頭宣伝の当日に初めて会う実行委員同士でも、すぐに準備や作業に取りかかれる一体感も、女だけの空間がこんなにも居心地がいいと感じるのは、私がジェンダー平等にはほど遠い社会に苦痛を感じているから？ それとも女には共感しあう特性があるから？

どちらにしても、実行委員も参加者も安心の場所、時間を過ごせる一日になったと思います。(細谷)